



## 道徳授業地区公開講座

副校長 鈴木 淳

先日の授業参観・道徳授業地区公開講座・書き初め展には、多数の参観をいただき、ありがとうございました。また、4校時に行った「保護者向け模擬授業・意見交換会」には、23名の保護者・地域の皆様に参加いただきました。「子供たちの豊かな心を育むために大人たちにできること」をテーマに、事前アンケートを含め幅広く意見をいただくことができました。ありがとうございました

特に、「学校・家庭・地域が一体となり道徳教育を推進していくために必要なこと」として、「①子供が主体となることを大事にすること」「②大人が手本となること」「③多様性を認め合うこと」「④学校・家庭・地域のコミュニティを作っていくこと」という4つの視点で共有することができました。いただいたご意見を載せます。

### 学校・家庭・地域が一体となり道徳教育を推進していくために必要なこと（事前アンケートより）

#### <①子供が主体>

- ・子供たちが問題意識をもったとき、いじめについて、適切なタイミングで、話し合ったり、考えさせたりする。
- ・子供が、教えてもらうだけでなく、主体的に調べたり行動する事、自分のやりたい事を自由に選択でき、伸び伸びと生活できる安全な環境が必要。

#### <②大人が手本>

- ・大人が手本となるように、道徳教育について学び実践すること。
- ・「人を大切に」「物を大切に作る心」「人に対して思いやる心」「いつも感謝の心」を忘れないように大人がお手本となる。
- ・学校、家庭、地域で、それぞれ異なった価値観を認め合う状態を大人が作ること。
- ・尊敬される先生、魅力ある授業、体験活動・イベント。

#### <③多様性を認め合う>

- ・差別をする大人もまだいる。大人も再度学び直す。
- ・幅広い年齢、国籍の方々との交流。
- ・ご近所の高齢者との交流の場を沢山つくる

#### <④学校・家庭・地域のコミュニティ>

- ・3者が枠を越えて密な地域交流・連携した話し合い・協力。
- ・3者の情報共有できる場を設け、各所での具体的な役割を設けて、協力していく体制を整える。
- ・連携の重要性を理解し意識の改革をしていく。
- ・家庭が孤立せずにつながり、より家庭の力を強めるためにも、地域の力が大事。
- ・挨拶を軸としたコミュニケーションを意識して、自分自身も一員であることを子供にも理解できるように親が率先して手本をみせる姿勢。
- ・3者が子供のよき理解者となり、温かく良い考え方に導くサポートをすること。身近なことや地域の手助けなど体験を通して、良い行動を理解させる。
- ・大人がサポート・コミュニケーションをして、子供がその経験から学ぶ。
- ・心地よいコミュニケーションを日常的に自然にできる環境を大人が作り、それを子供が目にしたたり、あるいは一緒に入ったりできること。

特に、子供たちが地域や家庭の中で、あいさつなど心地よいコミュニケーションのシャワーを浴びる中で、地域や家庭のことについて「自分ごと」として捉え考えるようサポートしていくことが具体的なイメージとして描くことができました。また、これほど学校・家庭・地域が一体となることを自分ごととして考えられる方々がいることが、子供たちにとって幸せなことなのだと改めて感じました。ありがとうございました。（事前アンケートのその他の結果は、後のページをご覧ください）

## 【 書き初め展 】

子供たちが、新年の決意を込めて取り組みました。保護者の皆様には、28日（土）に見ていただきました。ご多用のところ、ご来校ありがとうございました。

さくら学級は、全員毛筆にチャレンジしました。1、2年生は硬筆で「お正月の朝」「うれしいお正月」。3、4、5、6年生は毛筆で「お正月」「元気な子」「希望の朝」「夢の実現」を書きました。静かで程よい緊張感がある中で書くことができました。短い期間でしたが上達した子が多く、集中して、一字一字丁寧に書いていました。冬休みの課題として取り組んだ学年も多かったことと思います。各家庭でのご協力、大変にありがとうございました。

## 国語科担当



## 【 命の授業 】

27日（金）に「めぶき助産院」の助産師さんをお招きして、命の授業を行いました。性の多様性や心・体の変化、赤ちゃんの誕生など、幅広くお話いただき、多くの視点から「命」について考えることができました。特に、赤ちゃんの成長過程について実物大の人形を抱っこする場面では、大きさの変化に気付いたり、想像より重さがあることに驚いたりするとともに、命の重さを感じていました。「自分の命」、「みんなの命」について考える、とても有意義な時間になりました。

## 5年担任



## 2月の行事予定

### 生活目標 : 「感謝の気持ちを伝えよう」・「体をきたえよう」

- |                                         |                                            |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1日(水) 安全指導 染め物体験(4年)<br>学校生活アンケート 委員会活動 | 13日(月) PUT週間(始) クラブ活動宣伝集会                  |
| 2日(木) 新1年生保護者会<br>1~3年4時間授業             | 14日(火) プログラミング(5年)                         |
| 3日(金) 社会の力活用授業(1年)<br>さくら5時間授業          | 15日(水) 安全マップ発表会(3年)<br>4~6年5時間授業           |
| 6日(月) 食育週間(始)<br>校内研究授業(2年)             | 17日(金) 川の学習発表会(4年) 木工教室(2年)                |
| 7日(火) なかよしタイム(1・6年)                     | 20日(月) PUT週間(終) 巡回心理士訪問<br>幼稚園・保育園参観(~22日) |
| 8日(水) なかよしタイム(2・5年)<br>クラブ活動・クラブ見学      | 21日(火) 社会の力活用授業(6年)                        |
| 9日(木) なかよしタイム(3・4年)                     | 22日(水) クラブ活動(最終)                           |
| 10日(金) 読書旬間(終) 食育週間(始)<br>社会の力活用授業(1年)  | 23日(木) 天皇誕生日                               |
| 11日(土) 建国記念の日                           | 24日(金) さくら合同学習(国立第五小学校)                    |
|                                         | 27日(月) クラブエントリー受付(3/3まで)<br>保護者会(1・2・3年)   |
|                                         | 28日(火) 6年生を送る会リハーサル(1~3年)                  |
- ※2月中に予告なしの避難訓練があります。

「すぐーる」アンケートの結果をお知らせします。ご協力ありがとうございました。

Q 「すぐーる」の登録は簡単でしたか。

とても簡単だった。 43%  
どちらかという簡単だった。50.3%  
どちらかという難しかった。6.2%  
とても難しかった。 0%

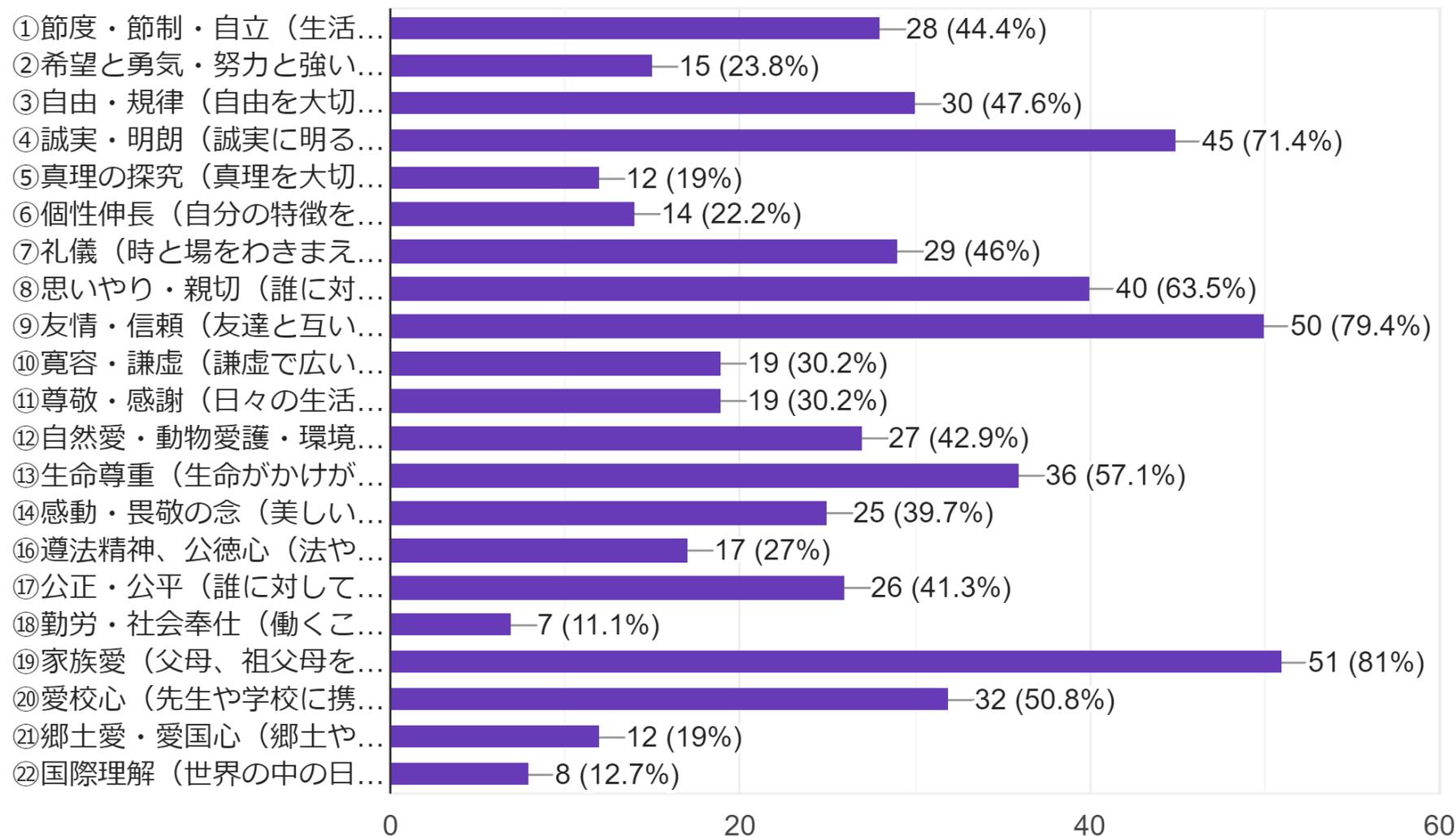
Q 今後、「すぐーる」で配信をしてほしいものにチェックをしてください。

学校だより 71.4%1 図書だより 45.9%  
学年だより 73.9% 運営委員会だより 61.5%  
保健だより 55.2% その他 13.4%

# 道徳授業地区公開講座事前アンケートの結果

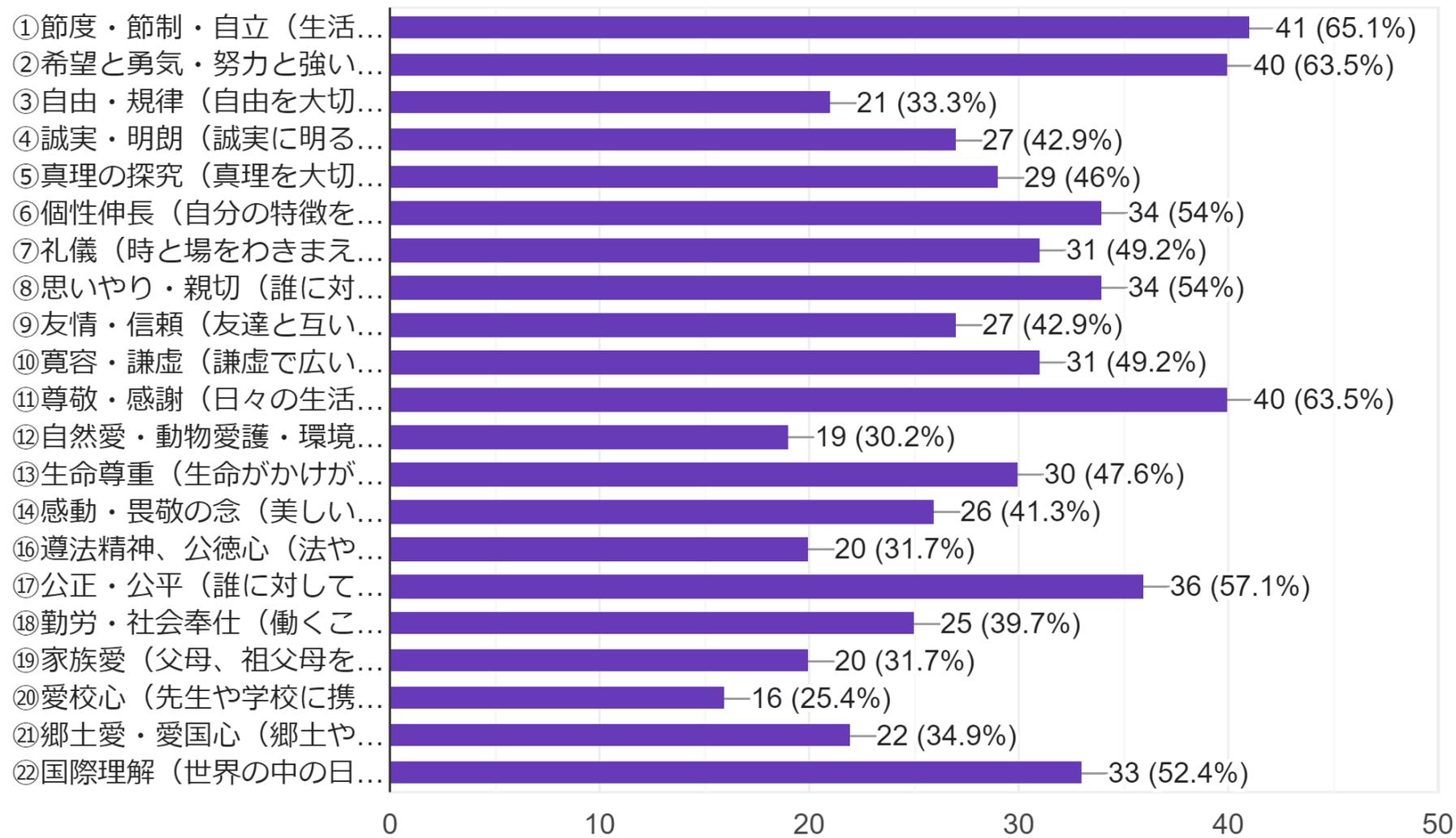
現在自分のお子さんが比較的身につけていると思うものはどれですか。（複数回答可）

63件の回答



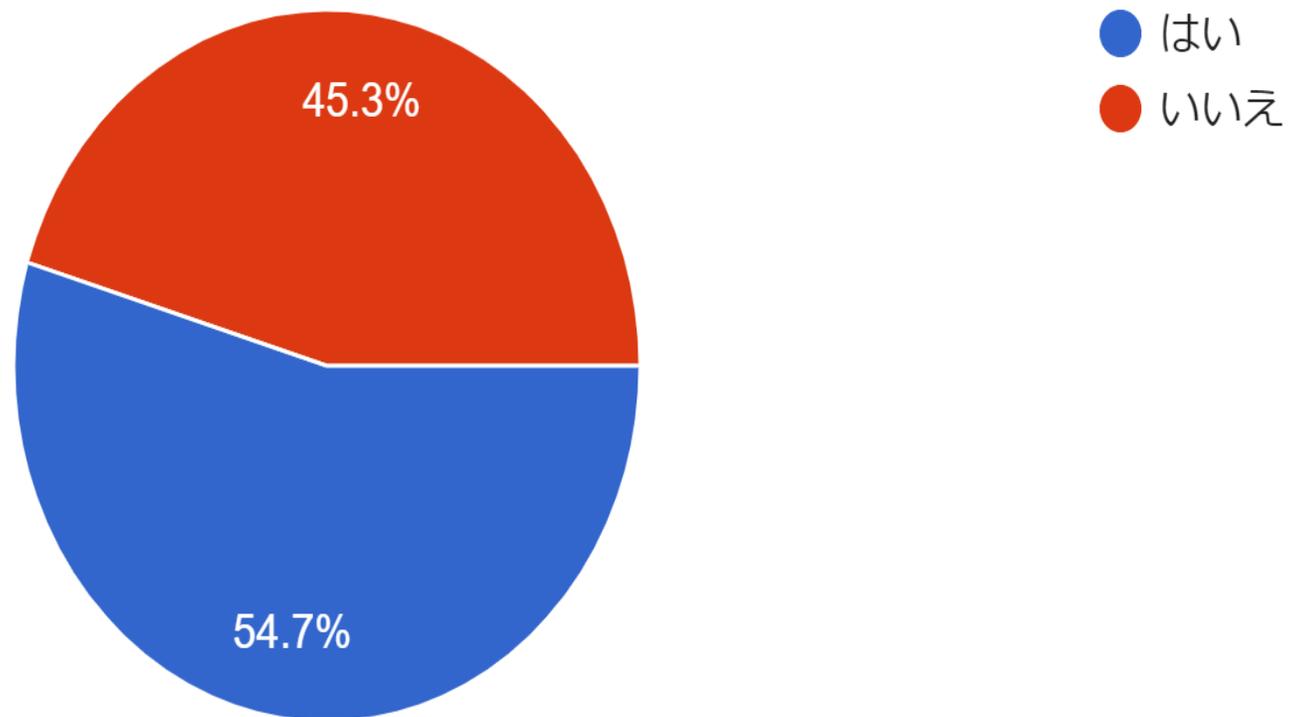
# 現在自分のお子さんに身に付けさせたいものはどれですか。（複数回答可）

63件の回答



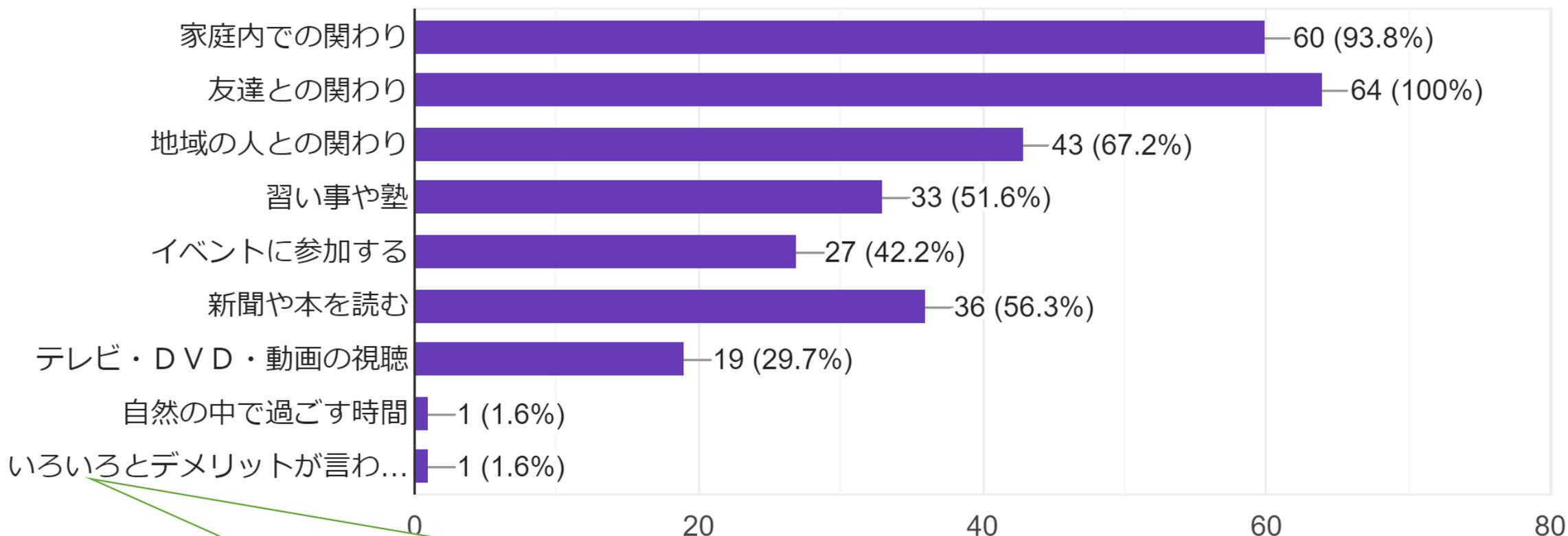
2020年度の教育改定により、小学校における道徳教育が教科科されていることは知っていますか。

64 件の回答



# お子様が授業以外で心が育つ機会はいつだと感じますか（複数回答可）

64件の回答



いろいろとデメリットが言われることが多いが、ゲームもやりすぎなければ、ゲームの中で感動を受けたり、仲間と協力する気持ちや諦めない気持ちなどが育つこともあると感じる